

令和4年度(2022年度)第3次生涯学習推進基本計画 施策の方向性ごとの評価一覧

資料2-1

No.	施策の柱	① 方向性ごとの達成状況に対する評価 評価者：生涯学習推進課 評価：各事務事業の総合評価（E～S）を点数化し、平均した点数（0～10）を施策の方向性ごとの評価とする。	施策の方向性評価	頁（資料2-2）	事業概要	担当課	事務事業名	② R4年度事務事業評価		
	施策の方向性							実施状況評価	指標評価	総合評価
多様な学びの実現										
1-(1)-ア	施設の利便性の向上	令和4年度においても新型コロナウイルス感染症の第7波、第8波の影響があり、施設を軸にサービスを展開する事業は難しい運営を求められたが、事業を工夫しながら概ね計画通り運営し、市役所コミュニティ棟での予約本貸出サービス開始や交流センターのWi-Fi環境整備を目標よりも多く達成する等、各事務事業の成長が見られた。	7	1	開館時間延長の継続、地域で手軽に図書館サービスを受けられる自動車図書館ステーションと返却ができるサービスポイントの増設等	中央図書館	図書館利便性向上事業	2	b	B
1-(1)-ア					誰でも気軽に利用できるような施設づくり	文化芸術課（令和5年度から地域支援課所管）	市民交流施設利便性向上事業	2	a	A
1-(1)-イ	参加機会の拡充	令和3年度に低い評価となった「民間企業等での生涯学習講座の実施促進」について、広報努力等により目標を達成することができた。 新型コロナウイルス感染症の影響が低くなった後も、参加機会の拡充という点で動画等のデジタルコンテンツの活用は効果的であると考えられ、積極的な推進が望まれる。	7	2	民間企業等での生涯学習講座の実施促進	生涯学習推進課	民間企業での生涯学習事業	2	a	A
1-(1)-イ					ウェブを活用し、動画配信等による生涯学習講座の実施	生涯学習推進課	オンラインによる生涯学習講座事業	2	a	A
1-(1)-イ					夜間・休日における学習機会の提供	文化芸術課（令和5年度から地域支援課所管）	地域交流センター活用事業	2	b	B
1-(1)-ウ	生涯学習の相談・情報の提供	令和3年度に両事業とも低い評価となっていたが、令和4年度は、ホームページの改修やスマートフォン向けアプリ「つくスマ」の活用等に努め、概ね事業目標を達成することができた。 ただし、生涯学習に対する相談について市民が望む形式や情報の一元発信を考えるに当たっての内容の整理については課題があり、今後取り組んでいく必要がある。	6	3	オンライン等でも気軽にでき、地域の実情に応じた生涯学習相談の実施	生涯学習推進課	生涯学習相談事業	2	b	B
1-(1)-ウ					広報戦略課と連携し、生涯学習情報を一元的に収集し発信	生涯学習推進課	情報収集・発信事業	2	b	B

No.	施策の柱	① 方向性ごとの達成状況に対する評価 評価者：生涯学習推進課 評価：各事務事業の総合評価（E～S）を点数化し、平均した点数（0～10）を施策の方向性ごとの評価とする。	施策の方向性評価	頁（資料2-2）	事業概要	担当課	事務事業名	② R4年度事務事業評価		
	施策の方向性							実施状況評価	指標評価	総合評価
誰一人取り残さない生涯学習										
1-(2)-ア	参加への障壁をなくす取組	3つの事務事業とも高い総合評価となった。講座やセミナーにおいては、動画配信と感染症対策を実施した上での対面実施を両方行う、もしくは対象者によって使い分けるなどの工夫が講じられた。 各事務事業の今後の取組として、内容の充実が挙げられているものが複数あり、質的な向上も今後期待することができる。	9	4	生涯学習講座における配慮事項を示した指針の作成 生涯学習情報のワンストップ提供	生涯学習推進課	生涯学習ワンストップ対応事業	2	a	A
1-(2)-ア					職員向け広報セミナーの実施 広報事業へのアドバイスの実施	広報戦略課	広報力向上事業	1	a	S
1-(2)-ア					外国語広報誌等の外国人市民向け広報の拡充 外国人市民向け講座（日本語講座）の実施	国際都市推進課	外国人市民向け情報発信・講座事業	2	a	A
1-(2)-イ	主体的に活動に参加できる取組	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業で事業計画通りの回数が実施できないものもあったが、中止となった事業について参加予定であった対象者の意見を集める機会を創出したり、内容を深化させることで事業を充実させる工夫が見られ、施策の方向性全体として推進を図ることができていると評価できる。 課題や今後の方向性も次年度に向けて具体的に整理されている事業が多く、今後の更なる推進にも期待をすることができる。	8	5	障害者が自ら生涯学習を楽しめる講座の実施と生涯学習に取り組む障害者への支援体制の構築	生涯学習推進課	障害者の生涯学習関連事業	2	a	A
1-(2)-イ					男女共同参画意識の向上を図りながら、能力や行動力を高めるセミナーの開催	男女共同参画室	男女共同参画啓発事業	1	a	S
1-(2)-イ					障害者スポーツ人材の育成を目指し、スポーツイベントの実施、人材の育成、体制の構築	スポーツ振興課	障害者スポーツ推進事業	2	c	C
1-(2)-イ					チャレンジアートフェスティバル、おひさまサンサン生き生きまつり等の開催、奉仕員養成講座の開催	障害者地域支援室	生涯学習関連事業（障害のある人や支援者対象）	2	a	A

No.	施策の柱	① 方向性ごとの達成状況に対する評価 評価者：生涯学習推進課 評価：各事務事業の総合評価（E～S）を点数化し、平均した点数（0～10）を施策の方向性ごとの評価とする。	施策の方向性評価	頁（資料2-2）	事業概要	担当課	事務事業名	② R4年度事務事業評価		
	施策の方向性							実施状況評価	指標評価	総合評価
地域で学び合う生涯学習										
2-(1)-ア	地域で学ぶきっかけ作り	全ての事務事業においてB以上の総合評価となり、また、AやS評価となったものも数多く、施策の方向性としては順調に推進されていると評価できる。 達成状況の詳細や課題欄からは、事業の実施自体は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも工夫して実施できるようになってきたものの、参加者数やその内容で改善が必要であるとのコメントが複数あり、それに対して具体的な対応（講座の内容を分かりやすくなるよう複数に分類して参加者を募る等）も記載されている事務事業が多い。	8	6	市民との協働講座(人間学講座)の実施	生涯学習推進課	つくば人間学講座	2	b	B
2-(1)-ア				6	文化財展示施設等での展示、各種文化財・郷土史に関する講座の開設	文化財課	文化財展示講座事業	1	a	S
2-(1)-ア				6	筑波大学を始めとするつくば市域における図書館との連携、小・中・義務教育学校で実施するブックトーク等による読書促進	中央図書館	調査・研究支援事業	2	b	B
2-(1)-ア				7	外国人市民との交流事業の開催及び民間団体実施事業の周知協力	国際都市推進課	多文化共生推進事業	1	a	S
2-(1)-ア				7	スポーツ教室の充実	スポーツ振興課	スポーツ教室事業	2	b	B
2-(1)-ア				7	地域交流センターでの学級・講座の充実	文化芸術課 (令和5年度から地域支援課所管)	地域交流センター講座等事業	2	a	A
2-(1)-ア				7	筑波山地域ジオパークについての講座・体験学習の実施	ジオパーク室	筑波山地域ジオパーク推進事業	2	a	A

No.	施策の柱	① 方向性ごとの達成状況に対する評価 評価者：生涯学習推進課 評価：各事務事業の総合評価（E～S）を点数化し、平均した点数（0～10）を施策の方向性ごとの評価とする。	施策の方向性評価	頁（資料2-2）	事業概要	担当課	事務事業名	② R4年度事務事業評価		
	施策の方向性							実施状況評価	指標評価	総合評価
2-(1)-イ	地域で学びつづける 仕組み作り	ほぼ全ての事務事業で実施状況評価、指標評価ともB以上の結果を得ることができた。多くの事業で、アフターコロナを見据え、例えば動画形式の事業における対話の少なさに関する記述等、参加者の満足や向上心を刺激するための「コミュニケーション」に対する課題や今後の取組での記述があり、各事務事業の内容の深化が求められる。	7	8	生涯学習活動の継続支援	生涯学習推進課	生涯学習活動相談事業	2	a	A
2-(1)-イ				8	家庭教育学級への指導・助言、講演会等の開催	生涯学習推進課	家庭教育学級支援事業	2	a	A
2-(1)-イ				8	生涯学習情報(OB人材、指導者情報)の整備・活用	生涯学習推進課	生涯学習指導者情報提供事業	1	a	S
2-(1)-イ				8	学校施設開放(体育館・グラウンドなど)の推進	教育施設課	学校施設開放事業	2	a	A
2-(1)-イ				9	文化財の解説ボランティアの育成	文化財課	文化財サポーター事業	1	a	S
2-(1)-イ				9	生涯学習情報(OB人材、指導者情報)の整備・活用	企画経営課	つくば市OB人材活動支援事業	3	c	D
2-(1)-イ				9	市民活動センターでの活動相談、アイラブつくばまちづくり補助金事業等市民活動団体の活動支援	市民活動課(令和5年度より市民協働課所管)	市民活動団体支援事業	2	b	B
2-(1)-イ				10	文化協会の支援	文化芸術課	文化団体等育成支援事業	1	a	S
2-(1)-イ				10	文化振興財団の支援	文化芸術課	(公財)つくば文化振興財団支援事業	2	b	B
2-(1)-イ				10	高齢者の社会活動支援	高齢福祉課	高齢者生きがい活動支援事業	2	b	B

No.	施策の柱	① 方向性ごとの達成状況に対する評価 評価者：生涯学習推進課 評価：各事務事業の総合評価（E～S）を点数化し、平均した点数（0～10）を施策の方向性ごとの評価とする。	施策の方向性評価	頁 (資料2-2)	事業概要	担当課	事務事業名	② R4年度事務事業評価		
	施策の方向性							実施状況評価	指標評価	総合評価
「社会力」を持った人材の育成										
2-(2)	実践できる人材の育成	全ての事務事業で「A」評価となり、適切な事務事業の進捗を図ることができたと評価できる。基本計画でも重視している「社会力」育成事業については、社会力という概念の裾野を十分に広げることができたと評価でき、来年度以降は実際に社会で活躍する人材の育成に向け、実践的な内容としていくことを検討している。	8	11	「社会力」を持った人材を育成するために、連続講座など「社会力」を育成する講座を実施	生涯学習推進課	「社会力」人材育成事業	2	a	A
2-(2)				11	地区リーダー勉強会の開催	市民活動課 (令和5年度より市民協働課所管)	地区リーダー勉強会事業	2	a	A
2-(2)				11	まちづくりに関する講座の実施・専門家の派遣	都市計画課	地域まちづくり支援事業	2	a	A